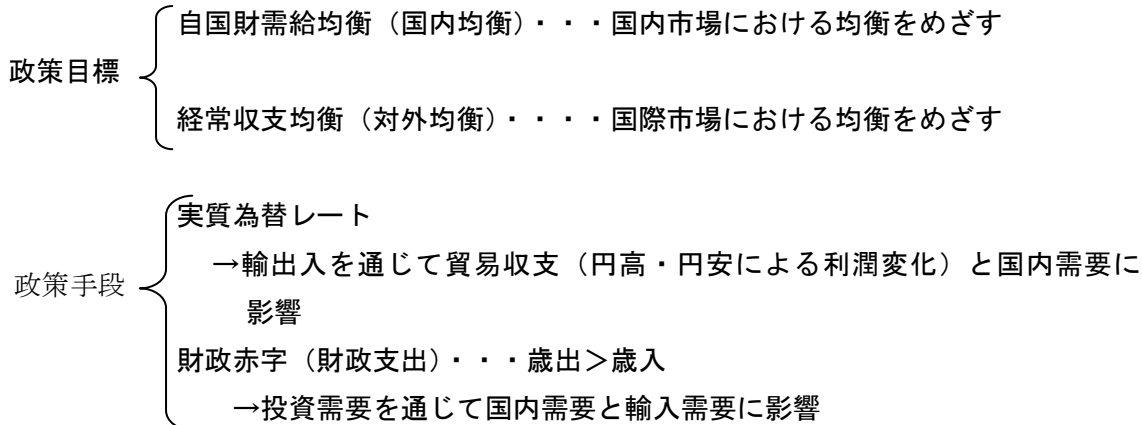


概要

構造調整によって期待されるさまざまな効果は経済開発にとってきわめて重要な役割を果たす。したがって構造調整の前提条件であるマクロ安定化は重要な要素であり、なかでもインフレーションによる変化は安定化に大きく影響する。15章ではインフレーションに注目し経済開発に貢献する政策を考えていく。

1節. マクロ不均衡とインフレーション

基本モデル



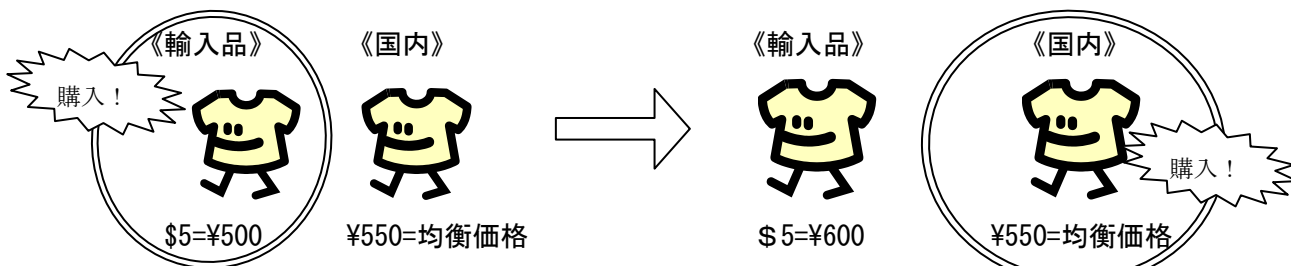
～図 15-1 解説～

i. I 曲線…国内均衡

*実質為替レートと国内需要

<レート \$1=¥100>

<レート \$1=¥120>



実質為替レートの切り下げにより自国財への需要 up → 超過需要

よって国内均衡に戻すために供給を促す → 生産者に補助金（財政支出）

⇒ I 曲線は右さがり {レート切り下げ (y 軸上方向) ・ 財政赤字拡大 (x 軸右方向)}

ii. F 曲線…経常収支均衡

*実質為替レートと対外均衡

実質為替レートの切り上げにより対外財への需要 up→超過需要

⇒ F 曲線は右上がり {レート切り上げ (Y 軸下方向)・財政赤字拡大 (x 軸右方向)}

☆多くの発展途上国は財政赤字に直面している

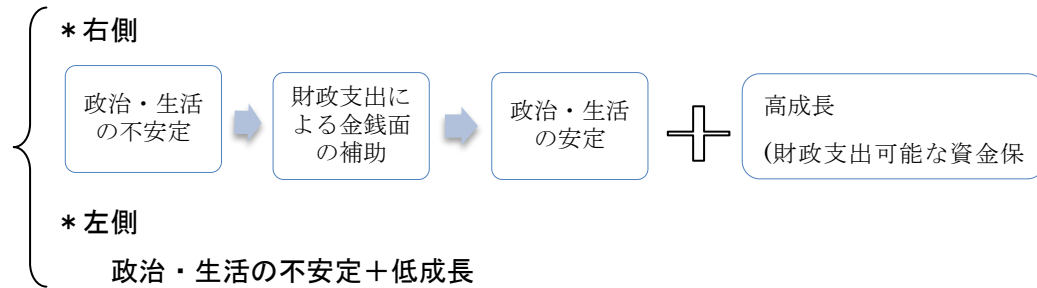
(貧困問題や所得問題解決のための政府支出+経済成長のための政府投資・公共投資)

iii. D 曲線…実質為替レートが影響しないときの財政赤字の水準

実質為替レートが変化→財政赤字への影響なし

⇒ D 曲線は垂直 {レート変化 (y 軸上下方向)・財政赤字変化なし (d₁ 点固定)}

⇒ D 曲線

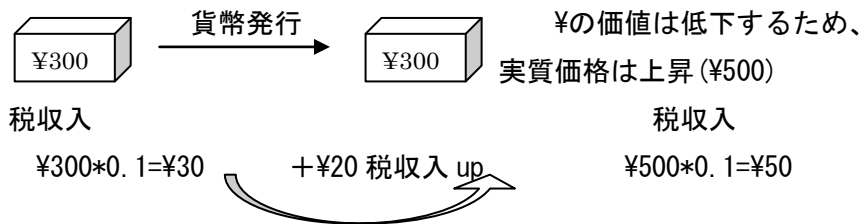


iv. P 曲線…インフレーションと財政赤字の関係

<仮定…貨幣発行によって行う>

☆インフレ税

<税率 10%とすると・・・>



* この税収入 up 分 = 民間→政府の所得移転

● 財政赤字の補完のためには、その分インフレ税を増やさなければならない

● つまり、インフレ税を増やすにはインフレ上昇 (貨幣発行) を起こす必要性あり

⇒ P 曲線は右上がり {インフレ上昇 (y 軸上方向)・財政赤字拡大 (x 軸右方向)}

以上のグラフ理解により

☆財政赤字拡大は経常収支均衡とインフレ率の上昇をもたらす

→1970s~1980s 大規模な政府プロジェクトに基づく開発政策の推進

@多くの発展途上国

; 財政赤字拡大とともに対外債務の累積・インフレーションの高進

* 対外債務の返済負担→財政赤字拡大・インフレーションの高進を深刻化

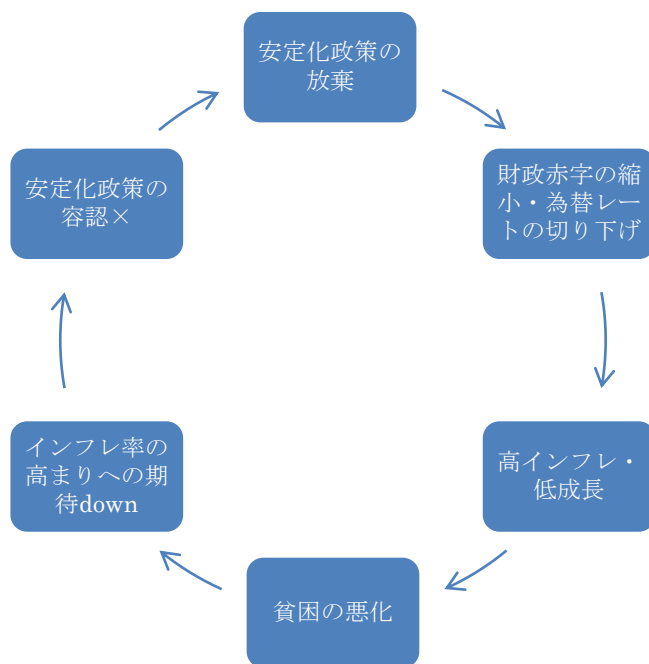
●インフレの加速要因・・・P曲線の上方シフトで表現

Ex) 自国通貨への信頼(クレディビリティ)の喪失=外貨へのシフト

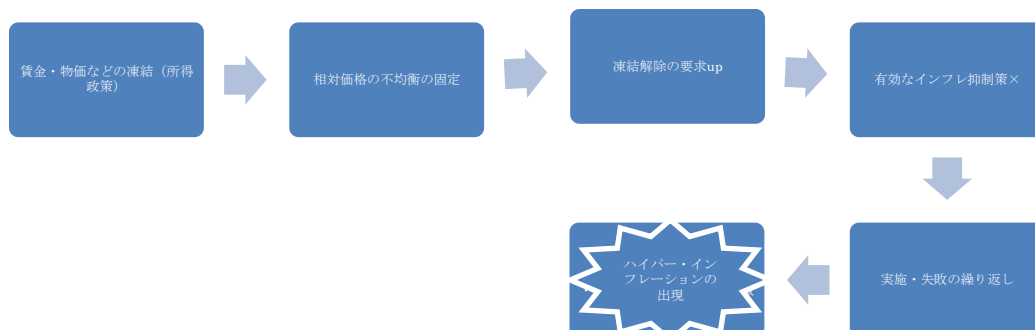
2節. インフレ安定化政策の諸類型

（
オーソドックス・タイプの政策
ヘテロドックス・タイプの政策
ノミナル・アンカー政策
）

i. オーソドックス・タイプの政策



ii. ヘテロドックス・タイプの政策



iii. ノミナル・アンカー政策

☆為替レートの固定・諸価格のアンカーとし、急激なインフレ抑制の実現を果たす



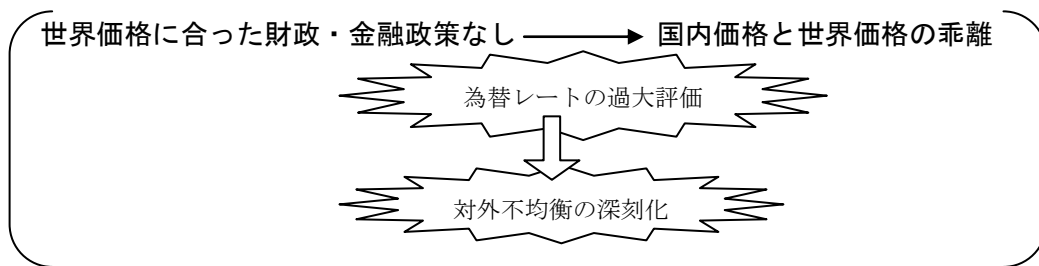
→非貿易財の超過供給・価格の低下で両財ともインフレ抑制

⇒安定化政策へのクレディビリティの喪失でインフレに伴う実質所得損失を防ぐための行動が支配的に。

→その行動要因に価格の基準値設定で直接クレディビリティにはたらきかけ、インフレ抑制

3節. マクロ安定化の課題

☆クレディビリティの回復≠長期的な安定化の保障



☆アンカー政策の実施≠マクロ的不均衡の解消

〔 財政健全化の実現 + ミクロ面での構造調整の実現 〕 → なしでは不可能

⇒ マクロ面の課題だけでなく、ミクロ面の改革も有効

i. 政策間の整合性の問題

<安定化政策の実施において>

インフレ目標・貨幣供給成長率・為替レートの切り下げ率などの間の整合性
→保たれていることが要求される (*しかし、実施困難。)

ii. クレディビリティの問題

〔 民間の改革への反応の出現 → 政策の変更 〕 → クレディビリティの喪失
つまり...

政策改革のクレディビリティ向上には政策的整合性の維持が不可欠!

+ 政府が一貫した政策を堅持する規律・能力を持つことが不可欠!

iii. セクター間の対立

☆コストが均等に各セクター間に配分されない → セクター間・階級間の対立発生

●政治的抵抗の激化 → 安定化・改革の遂行を困難に。

しかし!

長期的には、、、反対勢力との政治的連携と強調を作りあげるべき。

⇒勝者からの支持を高め、敗者のウェイトを小さくする・補償を行うことが必要。

4 節. おわりに

- ▶望ましいマクロ政策の実施 → 高い規律・能力をもつ政府が必要
 - ▶経済政策が効果的に発揮されるために、制度的な整備が必要
 - *政府改革と制度構築を主体とした[第2世代の政策改革]が必要
- マクロ的安定・経済成長の持続・社会的公正を実現する政策運営が望まれている。